

このまちの100年

「奈良・西大寺」

奈良時代、平城宮がある北側中央を基点とし、平城京が誕生。平城宮の東の東大寺に対して、西には西大寺が置かれました。現在、大和西大寺駅は鉄道の要衝で、周辺は商業地も発達しています。



明治後期～大正初期

唐招提寺。鑑真大和上が戒律を学ぶ人たちのための修行の道場を開いたことが始まり



大正元年頃

明治28年に竣工した奈良県庁舎。長野宇平治の設計による



大正期

菊水楼は明治24年創業の旅館・料亭



昭和戦前期

中心地として発展した三条通り



昭和9年頃

昭和9年に改築された、寺院風の二代目奈良駅駅舎



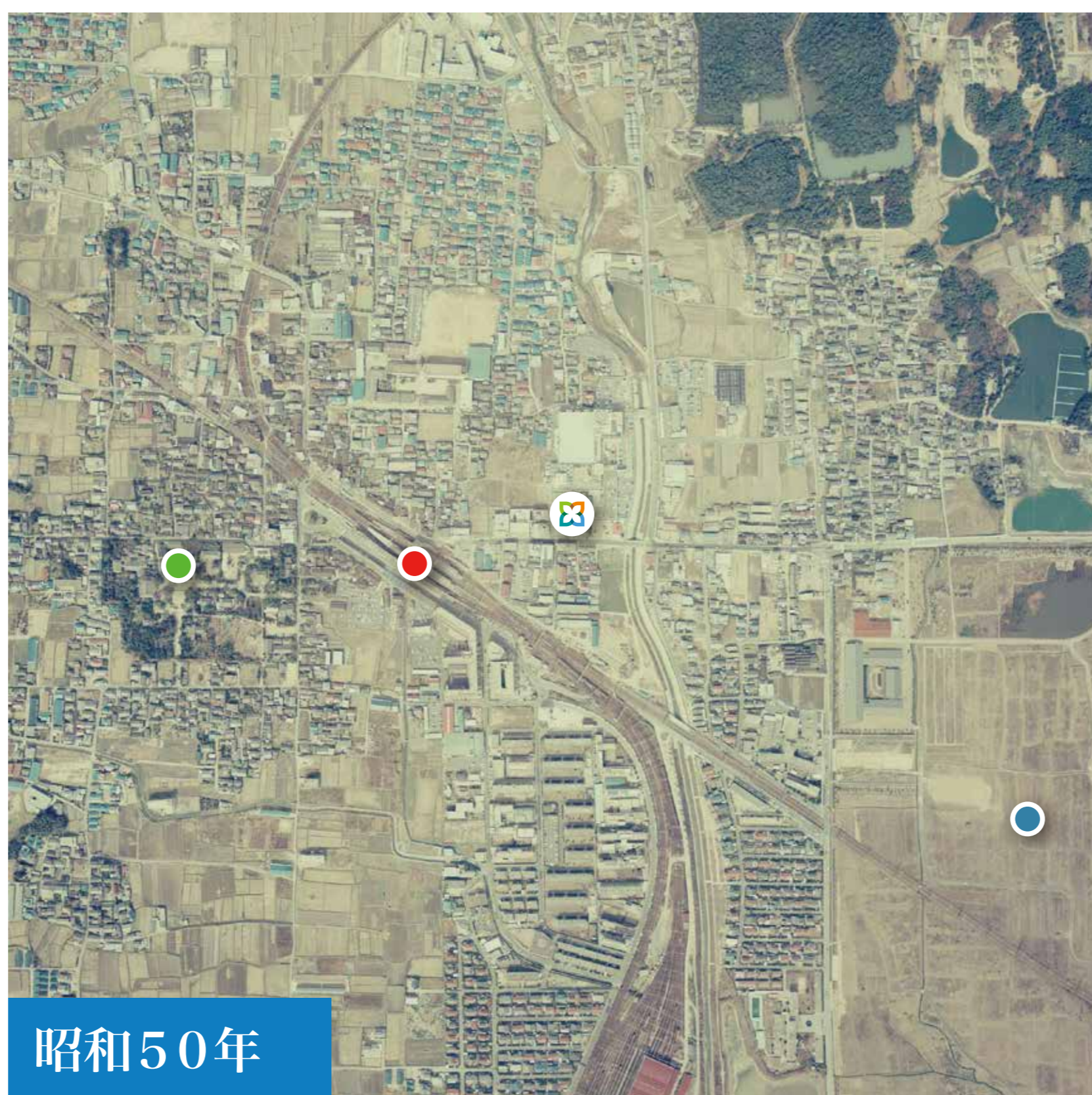
昭和初期

天武天皇が皇后の病氣平癒を祈願して建立した薬師寺

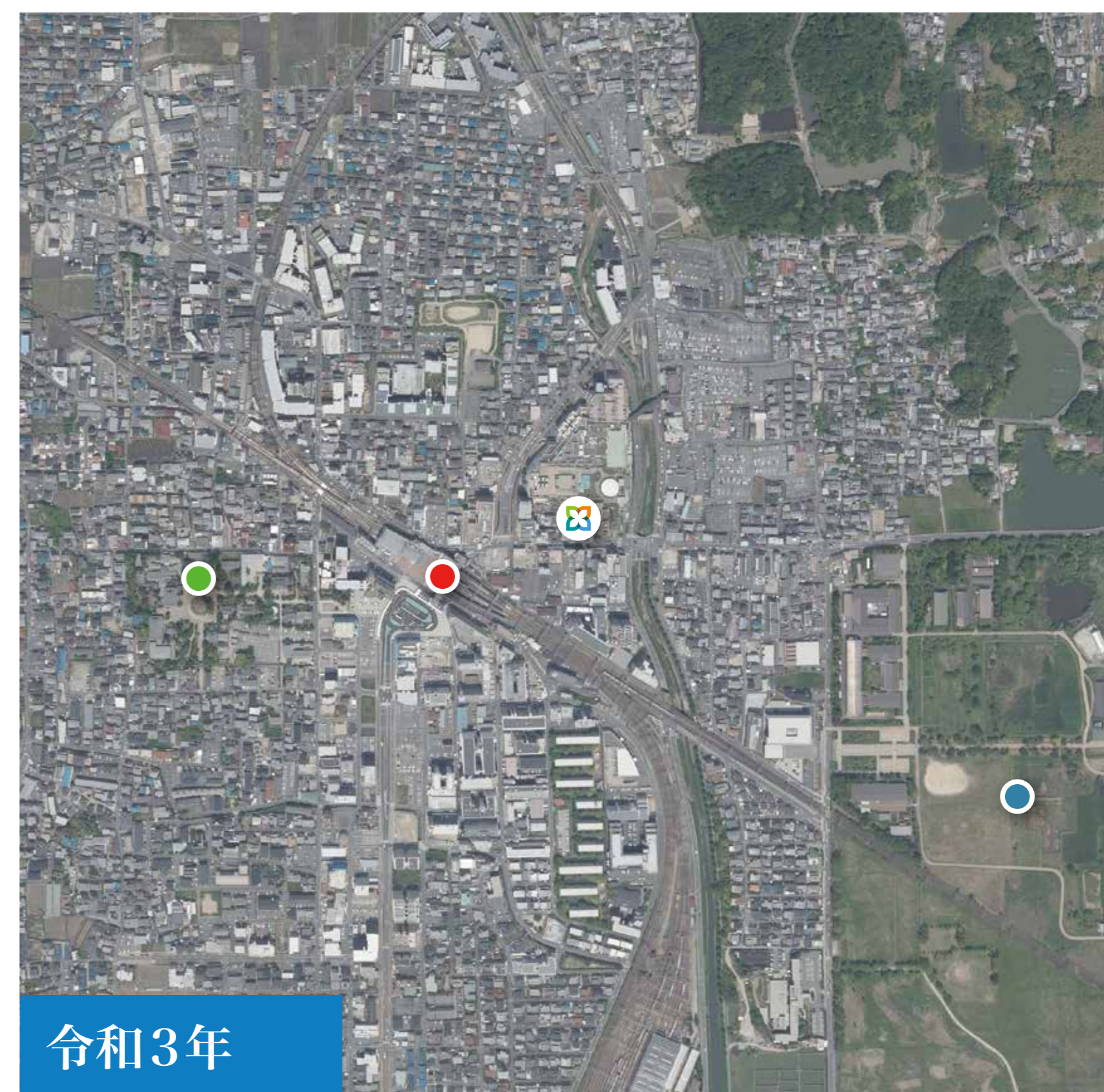
上空からみた奈良・西大寺エリア



昭和23年



昭和50年



令和3年

 : 現在地
 : 平城宮跡／平城宮跡歴史公園  : 西大寺  : 大和西大寺駅

出典：国土地理院「地図・空中写真閲覧サービス」（一部加工）

編集：株式会社コロマチ